

扶桑武俠傳

武俠手帳

『至高の花嫁』

PC1	キミは、朝廷に仕え、扶桑の平和のために正しき行いをする正派武俠だ。 そんなキミに師匠から隠密の命が下る、なんと、西朝今上皇帝・趙扶花その人の行方が知れないらしい。 わずかな手がかりを元に、一刻も早く、且つ人知れず救い出さねば、扶桑が大混乱に陥るだろう。		
	推奨門派	劍聖派	因縁 西朝皇帝 趙扶花

PC2	キミの師匠の元に、一通の案内状が届いた、この度、キミの兄弟子に当たる人物が祝言を挙げるらしい。 そしてその晴れ舞台に、師匠の代理としてキミが出席することになった。 粗相を働くわけにはいかない。		
	推奨門派	天蒼派	因縁 天蒼派武俠 袁蒼医

PC3	キミは、凶門派掌門である五毒凶主・西門銀沙の志を受けて、凶門派の外道を狩り続けている。 そしてある日、一つの情報が入る。 ここ何年も消息を絶っていた外道の手がかりを掴む事が出来たのだ、逃がすわけにはいかない。		
	推奨門派	凶門派	因縁 外道 袁蒼峰

PC4	キミは江湖をさすらう風来坊、ろくでなしだと言いたい奴には言わせておけば良い。 今日も風の向くまま気の向くまま、気楽なたびを続けている。 何か面白いことでもあれば良いのだが。		
	推奨門派	飛雲会	因縁 白虎派武俠・高雲鹿

今回予告

街道からは離れるも栄える街、亀山(きざん)。

その街一番の客棧の主の婚礼の準備は、それは華やかに進められていた。

そんな場所に、風の導きのまま現れる武俠達、それは悪の陰謀か運命の悪戯か。

扶桑の命運をかけた戦いが、今、始まろうとしていた。